



# グラウンドゴルフ

発行/埼玉県グラウンドゴルフ協会

編集発行人/宮崎義重

事務局/〒346 久喜市東2-6-7 (株)アイスポーツ内 ☎0480-21-5748

第10回全国スポーツ・レクリエーション祭

## スポレクおきなわ97

— やったね!! 小川明石さん5位入賞 —

11月15日、17日、全国から五二〇名の選手と、お隣の国、韓国と米国(沖縄基地)チームも参加して、スポレク祭グラウンドゴルフ大会が、沖縄県具志川市で開催。埼玉県からは10名の選手が参加し、小川明石さんが5位(女性では最高位)入賞を果たしました。

監督 石井 健治

埼玉県と埼玉県グラウンドゴルフ協会の皆

様の温かいご支援により『きらめくちゅうらうみ

ふれあうげんき』のスローガンのもと生涯ス

ポーツの祭典『第10回全国スポーツ・レクリ

エーション祭グラウンドゴルフ大会』に参加さ

せて頂き大変有難く感謝しています。

大会開催県沖縄の県民あげての歓迎と心温

まる具志川市民の大会運営やレセプション等

で全国のグラウンドゴルフ選手や市民との温

かい交流と友情の輪を広げることが出来まし

た。また、自然環境に恵まれた海に接し、私の

人生の中で大変思い出の多い大会となりました。

この感激を多くのグラウンドゴルフ愛好会

の皆さんに伝えて、多くの人が体験できるよ

う活動がより一層活発になるように努力して

いきたいと思えます。

深谷市 小川 明石

沖縄県民と埼玉県協会役員の皆様の親切で

心温まる思いの中、緊張感とスマイル演出のプ

レーで、見事入賞できました事は心から嬉し

く、まだ夢の様ですが、忘れられない1ペー

じとなりました。

岩槻市 吉野 輝男

不本意な成績でしたが、一番の成果はグラウ



ンドゴルフを通じて皆様と仲間になれたこと

です。

大宮市 斎藤 力夫

めんそーれ「スポレクおきなわ97」は復帰二十

五周年記念を祝う沖縄の心意気が随所に盛り込

まれ、感動感激の連続でした。この体験を地元

に持ち帰り仲間達に伝え、一人でも多くの仲間

にチャレンジするよう奮起を促すとともに、自

分も五年後を目指して、もう一度トライすべく

精進してまいります。

加須市 荒巻 清

素晴らしかった!

「スポレクおきなわ97」に参加でき、光栄でし

た。

川里村 木村 清吉

全国スポレク祭に参加が夢でしたので、とて

もよい思い出となりました。これからも、健康

維持に注意してグラウンドゴルフを、生涯ス

ポーツとして頑張ります。

岩槻市 津久田 昇

めんそーれ「いらっしやい」で始まった『ス

ポレクおきなわ97』グラウンドゴルフの仲間

が、全国から集まり素晴らしい大会でした。

生涯忘れられない、よい思い出ができ有り難

うございました。

熊谷市 八木 岩男

那覇市にて総合開会式、一万人の選手が参加、素晴らしい多くの仲間ができて楽しいグラウンドゴルフができました。笑顔・感動、6年後には、もう一度スポレク祭に行きたいです。

加須市 宮本 玉江

沖縄県民の温かい歓迎と、日本全国の人々との友好を深め、楽しくプレーできたこと、生涯忘れません。

加須市 堀越 信男

こころ暖まる歓迎、他県選手との思い出に残る

『出会・交流』、また参加したいスポレク祭。

### 明日を目指して

羽生市GG協会会長

植竹 國夫

悠々たる利根の流れに沿い、周囲に緑り豊かな田園を巡らして、田山花袋「田舎教師」に青縞(藍染)の市の立つ町と紹介され、近年は「衣料の街」と共に「県立水族館」、天然記念物「ムジナモ」の自生地として多くの人々に親しまれています。

羽生市グラウンドゴルフ協会は、県協会の先輩方のご指導の下に、平成9年度は県会員百二十四名(上級指導者十七名)他愛好者を併せて十二グループ四百二十名となり、春秋年二回の大会を催し、二百五十名の参加を得ました。

更に普及に努力し、上級指導者を中心に、研修会を開き「技術の向上」と「マナー」の徹底を図り、いつの日にか「埼玉に羽生あり」との夢を胸に秘めて協会員一同、明日を目指して精進と努力を重ねて行きたいと願っています。







# 「童謡のふるさと」のわが町

大利根町GG連盟 針ヶ谷 宣

「童謡のふるさと」大利根町は、埼玉県の東北部にあって、利根川は最北部を西北より東に流れ、人にやさしい、子どもが夢を、そして町民が主人公の町づくりを目指しております。

大利根町GG連盟は、平成10年に発足10周年を迎えようとしておりますが「何か記念行事を」と、今、会長以下思案中です。

当連盟としては、春は町長杯、秋は会長杯、そして地区大会、北埼大会、県大会などに参加し、町商工会、福祉大会などに指導も行っております。特に町グラウンドゴルフ専用場が設置されてより急速に普及し、愛好者は1,000名位に達しているようです。

競技優先、勝負にこだわることなく、自ら思考し、ルールを守り、明るい人生を楽しく送ろうと、練習を繰り返し、地域への普及に努めております。



朝、浦和市立高等学校にいったりと校庭に於ては少人数の役員さんがコース作りに励んでおりました。幾人かの選手らしき人もおりました。

「お手伝いできるものなら手を貸してあげようよ」と言っている仲間もあり、心暖まる思いが胸に強く残っております。

開会式途中に雑音が入ったりましたのもひとつの愛嬌、スタートの時間です。頑張るゾー、心に闘志を秘める人、遊び感覚の人、真剣な人、人様々です。スタートの合図がなり、4コース同時スタート。

健康体力づくり埼玉大会でもあり模範演技会場に於ては、指導される人、指導する人、両方とも指導を受けておりました。

私自身大会に参加したのですが、

## 健康体力づくり 埼玉大会

10月19日(日)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
秋本富男	小島稔	新井長子	金子末夫	大塚美夫	大沢豊次	西脇秀雄	吉永一	船戸治信	田村武夫
78打	77打	77打	77打	76打	76打	73打	73打	67打	65打

スコアは日頃と変わらない成績でしたので満足しております。

その満足感よりも、他市町村の方々と一日楽しくプレーを通して過ごすことができたことに喜びと満足感に浸っております。役員さんに感謝を申し上げますと共に、私自身も市町村に戻り全員一致協力をスローガンに、推進していこうと心の隅にしまい帰路につきました。(W)

# 「藤と麦わら帽子の街、春日

春日部GG連盟は昭和59年9月に日本GG協会理事で、市レク協会長の故青木一三先生(初代県協会々長)のご指導により、会員18名で創立し、今年で13年になります。

昭和62年には市レク協に加盟し、顧問に就任していただきました。エチケットやルールには厳しいが、愛情あるやさしいご指導を受けました。

国立赤城青年の家での研修大会、第2回全国交歓大会指宿大会、第3回松本大会、第4回新城大会などに参加しました。平成6年9月には創立10周年記念大会を、東武鉄道とタイアップし鬼怒川にて2泊3日で盛大に開催しました(88名)

平成9年から今までの支部組織を改め各地域ごとの独立した組織にし、連盟の拡大とグラウンドゴルフの普及振興につとめています。

現在の会員数は270名位で、練習は地域毎に週4日3ゲーム(8×3)行い、60打数以下及びホールインワンの記録を取り、各10名を年間表彰しています。年間大会は、春季大会、年忘れ大会、市民大会を3回、千葉県新松戸GGクラブ連合会と親睦交歓大会を交互に開催しています。

今年は、かんぽ健康増進大会を250名の参加で開催し、また市老人クラブ連合会のGG大会開催に初めて協力し、予想より非常に多くの参加者で本当に楽しかったと感謝され、来年は2回以上開催したいと協力を依頼されました。その他会員の親睦大会を年間9回から10回開催しています。

## 青木一三杯に参加して・・・

川里村GG連盟

木村清吉

静けさを破り、午前九時に競技開始、熱戦と交流が繰り広げられました。

静けさを破り、午前九時に競技開始、熱戦と交流が繰り広げられました。

秋空の下、第八回埼玉県秋季大会青木一三杯がさる九月二十八日、川里村中央公園にて四四八名の参加選手で行われました。

静けさを破り、午前九時に競技開始、熱戦と交流が繰り広げられました。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
小川延明	沢英明	坂利二	田正造	白井省一	黒田喜美子	樋口鉄雄	橋本光男	佐藤武博	瀧藤博
80打	80打	80打	80打	79打	78打	78打	76打	75打	71打

私達夫婦もグラウンドゴルフに出会い、クラブを手にして七年間、追いつ追われつ歩み続け、今日、共に参加して大きなよろこびを味わうことが出来ました

今後も健康維持と友好の輪を広げ、第二の青春を皆様と共に歩みます。競技も無事に終わり、会長のねぎらいの言葉で解散となりました

静けさを破り、午前九時に競技開始、熱戦と交流が繰り広げられました。



—我ら、生涯スポーツ家族—  
**第10回記念グラウンドゴルフ交歓大会**  
 二重県四日市市大会

九月に入ってもまだまだ残暑厳しい五日、埼玉県勢三十名は東京駅に集合。新幹線にて名古屋へ。バスで名古屋城他を見学し、宿泊先四日市市へ。夕方代表者会議がありました関係で全員合流しての夕食となり、明日への活力を！

二日目、ドームでの開会式。ドーム周辺（市制百周年）を含め百億円との事、驚きました。

大会会場は、サッカー場、野球場（第一、第二）、ドーム。午後は雨となり外でプレーをされた方々は悲鳴を上げておりました（上から下までずぶぬれ）。最後のゲームをドームに移してプレーができた事は主催者側の配慮に感謝申し上げます（一部では不公平との声あり）。

宿泊先までは約四十分程です。車中の会話は、タラ、レバが多かったようにも思いました。入浴後、明日への活力をと夕食、懇親会。

三日目のプレーは十六ホール。ホールインワン賞のみでしたので皆さん狙っておりましたが五名ほど賞を受けられました。

同スコアの方々のプレーオフもあり、表彰式では文部大臣杯を受賞していただきました。一番盛り上がりを見せたのは、抽選会での十万円ではなかったでしょうか。

四日目は、観光としてバスで鳥羽、伊勢神宮を参拝し、名古屋経由、東京へ。千八百名程の参加がありましたので、企画運営（準備等）に関しても一年前から多大なご苦労があったものと推察致します。役員の皆様感謝申し上げます。

第10回全国健康福祉祭山形大会  
**ねりんピック'97山形**  
 ~すてきに輝けねりん青春~

宮代町 飯塚 勇

グラウンドゴルフを先輩から勧められて始めてから約三年です。

6月22日に行われた第9回埼玉県大会で5位に入賞し山形大会に参加できるなんて思ってもいませんでした。

埼玉県では約八千人の方々協会に登録し、また年々その数も増えているようですが、その中から6人選ばれて埼玉県代表として「年りんピック97」に参加できたことは誠に名誉のことです。

今年の山形大会は「すてきに輝け、年輪青春」をテーマに、豊かな自然や特性を生かした大変充実した大会で、9月21日の総合運動公園陸上競技場（天童市）の総合開会式では素晴らしい青空に恵まれ約一万四千人の選手が全国から集まり「輝ける思い出の旅立ち」をテーマに県旗を先頭に選手が堂々の入場行進、約四時間盛大な行事で各選手も感激し一生の思い出となりました。

平成9年9月21日(日)～9月22日(日)



グラウンドゴルフは立川町で21日、22日の両日に行われ、町長はじめ町の関係者が素晴らしい盛大な歓迎をしてくださいました。立川町は山形県では一番早くグラウンドゴルフを取り入れて、グラウンドゴルフの一番盛んな町と聞きました。

競技場は3面あって、とてもきれいに整備されていました。交流大会では埼玉県選手は残念ながら最高が28位でした、ごめんなさい。

立川町長はじめグラウンドゴルフの関係者の皆様に大変お世話になり、よい思い出作りができました。

最後に、何よりも個々の人生の大事な時間を豊かにする、また社会全体の活性化にもなるグラウンドゴルフをこれからも大切に、広げて行きたいと思っています。



「埼玉県上級者認定試験」  
 —老脳の目覚め—

幸手市 小林 久右衛門

友人に誘われて、平成3年の春よりグラウンドゴルフの仲間入りして早7年が過ぎました。先輩役員の方から「上級指導者認定試験」を受験してほしいと話をされ「試験」という二文字が老脳内を駆けめぐり即答はできず2、3日の時間をかけてようやく決心し受験に挑戦する事にしました。

ルールブックとの睨み合いが始まったが試験という文字が脳内を駆け走る、そんな老脳に迎えた試験の日がやって来た。

7月27日、第一日目の午前は群馬県尾島町のGG場で先輩と受験者の友好試合、午後の講義はルールの解説、指導者としての心得等、明日から実践に向けての愛用等で指導者としての任務を重く感じ得ました。

実践に於てはその場に直面すると今までやって来た事が素直に心えとして出てこない自分が情けなくなってしまう、こうして二日間過ぎて合格との発表を聞いた時に我が耳を疑った。本当に合格したのか……認定書を手にしてやっと実感を感じ「指導者」という三文字を大切に老脳に納め、約束を守り、公平な立場を守り、仲間を大切にたのしくプレーできるよう心がけ

- ①いつて聞かせる
  - ②やって見せる
  - ③やらせて見る
  - ④できた時には…ほめてやる
- ということを忘れずに、人と人とのふれあいを大切に、いつまでも健康で楽しいプレーを続けたいと思います。